

## 運動で 脳を鍛え 成績UP

校長 伊東洋樹

コロナ禍の中ではありますが、実りの秋を迎え、子どもたちは学習に運動にと学校生活を満喫しています。

読書の秋です。全校朝会で、サン＝デグジュペリの「星の王子さま」を紹介しました。星の王子さまがキツネやばくと赤いバラとの関係を通して、「大切なものは目には見えないんだ。」「砂漠が美しいのは、どこかに井戸をかくしているからなんだ。」といった素敵なメッセージをたくさん贈ってくれています。世界中でベストセラーになり、子どもから大人まで愛読されている物語です。図書室では図書委員会が図書祭りを開いています。この機会にたくさんの本に触れてくれればいいなあと思います。

本校では、「児童の意欲を高め、わかった・できた実感する授業づくり」を主題として、ユニバーサルデザインの視点を生かした国語科「読むこと」の指導の工夫を研究としています。10月28日に第1回校内授業研究会が開かれました。3年生の「モチモチの木」の学習では、臆病で弱虫の豆太が、2人暮らしの大好きなじさまが病気で倒れてしまい、勇気をふりしぼって真夜中に医者様をよびにいくという物語文を扱っての授業が展開されました。豆太の様子からどれだけじさまのことを心配しているのかをサイドラインを引いて読み取っていきました。5年生では、「世界遺産 白神山地からの提言」を学習しました。どうして、白神山地にブナの森が広がったのかを本文や写真から読み取っていきます。読み取ったことをワークシートにまとめながら友だちと意見交換をすることで環境保護について考えを深めていきました。講師の先生からは、子どもたちが落ち着いて学習していたこと、よく書き、よく発表する姿に感心しましたと、お褒めの言葉いただきました。わかる・できる授業を目指した日々の学習の積み重ねが、子どもたちを主体的で対話的で深い学びへと導いてくれています。

数年前、私も世界遺産の白神山地に行ったことがあります。ネイチャーガイドさんが、珍しい植物や昆虫を詳しく説明してくれました。その方は、癌を患って手術をしたのですが再発してしまい、途方に暮れながらもブナの森を散策していたそうです。すると、驚くことに次の検査で癌が消えていることがわかりました。森には病を治す力があることを実感し、そのことをみんなに伝えたくてネイチャーガイドをしているのだと教えてくれました。文字通り自然治療ですね。

11月26日は、マラソン大会です。これからの寒い冬に向けてかぜやインフルエンザに負けない体力づくりが何より必要であると考え、開催することとしました。昨年も、一昨年も市内の学校でインフルエンザによる臨時休校が相次ぐ中、本校の感染率は大変低いものでした。これも、うがい・手洗いの感染対策だけでなく持久走練習が強い体をつくってくれたものと思います。密を防ぐために、全校を2つに分け学年に合わせて5・6・7分間走を実施しています。雨で練習が中止されると、「えー、走れないの！」と悔しがる子も出てくるなど、意欲的な取組となっています。今年も風邪・インフルエンザそして新型コロナに負けない体力づくりにつながることを願っています。例年とはコースを変えて学校周辺での大会ですが、参観の折には感染対策にご協力をお願いいたします。

ハーバード大学のジョン・レイティー博士によると、運動することで脳の前頭葉が鍛えられるそうです。前頭葉は、集中力や思考力、感情や行動のコントロールなどを行なうところです。運動には①頭がよくなる ②集中力が上がる ③メンタル(情緒)が強くなる という効果があると提唱しています。どんな運動がいいのでしょうか。有酸素運動・ウォーキングやマラソン等のゆるく長く続ける運動が良いそうです。マラソン練習で脳の血流を良くし、集中力を高め、学習を充実させていければと考えています。運動をすると体が整い、血流がよくなり自律神経も整うそうです。脳と運動は相関関係にあり、両方をバランス良く行なうことで学力UPにもつなげていきたいと考えています。

10月13日に家庭教育学級の開講式がありました。「啐啄同時」(そったくどうじ)というお話をさせていただきました。学ぼうとする者と教え導くものの息が合って、相通じること。鳥のひなが卵から出ようと鳴く声と母親が外から殻をつつくのが同時であるという意味です。私の娘が小2のころ、プールで一緒に泳いでいた時に「スイミングやってみたい。」と言ってきたことがあります。何か運動をさせたかったと考えていたので、すぐにスイミングスクールに連れていき入会させたところ、ぐんぐん上達していったことを思い出します。子どもが何かに興味を持った時に、タイミングよく教えたりさせたりすることが大切です。普段から子どもの様子を観察しながら、「お母さん、〇〇やりたいんだけど。」という言葉に備えながら「〇〇やってみたら。」と教えることで、グンと伸びていくものです。ぜひ、やりたいこととさせたいことのタイミングを一致(啐啄同時)させられるといいですね。今年も残り2か月になりましたが、楽しく安全な学校生活づくりにチーム大森として取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしく願いいたします。



# くすのき

第7号

令和2年11月2日

印西市立大森小学校

印西市大森3350

TEL. 0476-42-2089

## しおあじ

じかんをまもる  
あいさつ・へんじ  
おもいやりのことば  
しせいをただす

## 学校教育目標

学校教育目標  
豊かな心を持ち  
自ら学びたくましく  
生きる子どもの育成



# おおもりトレジャーハンター開催！(たてわり宝探し大会)



10月21日(水)、さわやかな秋晴れの下、毎年恒例の「おおもりトレジャーハンター」を開催しました。集会委員が中心となって準備を進め、グラウンドで宝探しをしたり、先生とジャンケンをしたりする姿が見られました。今年度はコロナ禍で、例年のような縦割り活動がなかなか行えませんでした。今回は上級生が下級生の手を取りながら楽しそうに活動することができ、縦割り活動のよさが実感できる時間を過ごせました。

## 家庭教育学級が始まりました。

10月13日(火)に今年度の第1回目となる家庭教育学級が行われました。開級式のあと校長の講話、さらに手相入門を行いました。

保護者の集まる機会がほとんどない中で、参加者された1年生保護者同士で親睦を深めることができました。



## 11月～12月の行事予定

### 11月

- 2日(月) 1・2年校外学習(松山下公園散策)
- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) 3・4年校外学習(大森地区川巡り)
- 5日(木) 集金袋配付
- 6日(金) クラブ活動(第3回) 防災訓練
- 9日(月) 集金日 委員会活動
- 10日(火) 全校朝会
- 13日(金) おおもり2020フェスティバル
- 17日(火) 歯科検診
- 18日(水) 歯科検診
- 19日(木) 校内マラソン大会試走(予備日20日)
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 26日(木) 校内マラソン大会(予備日27日)
- 27日(金) 代表委員会



## おおもり2020フェスティバルについて

コロナ禍のため、例年子どもたちが楽しみにしている行事(PTAバザーやもちつき大会)が中止となり、その代替の活動として「おおもり2020フェスティバル」を行うことになりました。期日は11月13日(金)3・4校時、場所は大森小学校の体育館や理科室、ABCルーム等の特別教室を使い、それぞれの場所にちなんだ学習をしながら、友達同士の交流を楽しむという活動の予定です。高学年児童が「総合的な学習の時間」を使って、フェスティバルの成功に向けて計画や準備を進めていきます。全校児童が参加し、楽しい思い出となるような活動にしていきたいと思えます。

## 校内マラソン大会について

11月26日(木)に校内マラソン大会を行います。

今年度は会場を学校グラウンドとその周辺道路に変更します。競技時間は1～3年が8:30～9:15、4～6年が9:20～10:25です。

また感染症予防のため、保護者の見学は家庭1名とさせていただきます。来校された際には検温等のご協力をお願いいたします。

詳細につきましては、本日配付しました文書をご覧ください。



## オンライン授業参観について

2学期に予定されていた授業参観ですが、感染症予防のため、授業の様子を事前に録画し、その動画をネット配信したものをご覧いただく形にさせていただきます。ご覧いただくには大森小学校ホームページからIDとパスワードを入力してログインしていただきます。(IDとパスワード、また閲覧期間等は後日連絡メールにてお知らせします)コロナ禍で教室での授業風景をお伝えする機会が難しい状況ですが、ご理解の程よろしくお願いいたします。